

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】令和 2 年 10 月 15 日 (2020.10.15)

【公開番号】特開 2019-37496 (P2019-37496A)  
 【公開日】平成 31 年 3 月 14 日 (2019.3.14)  
 【年通号数】公開・登録公報 2019-010  
 【出願番号】特願 2017-161836 (P2017-161836)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 9 月 4 日 (2020.9.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

識別情報の変動表示を行なうことが可能な遊技機であって、  
 識別情報の変動表示を制御する変動表示制御手段を備え、  
 識別情報は、少なくとも識別情報部と装飾部とを含み、遊技状態に応じて構成が異なり

、

前記変動表示制御手段は、

識別情報を停止表示するときに、前記識別情報部を第 1 動作態様で動作させるとともに、前記装飾部を第 2 動作態様で動作させ、

前記第 1 動作態様は、第 1 期間中に前記識別情報部の動作が行なわれ、

前記第 2 動作態様は、前記第 1 期間よりも短い第 2 期間中に前記装飾部の動作が行なわれ、

識別情報として、特殊識別情報と特殊識別情報と異なる所定識別情報とを表示可能であり、

特殊識別情報は、所定識別情報と比べて動作量が多い、遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

(A) 識別情報の変動表示を行なうことが可能な遊技機であって、

識別情報の変動表示を制御する変動表示制御手段を備え、

識別情報は、少なくとも識別情報部と装飾部とを含み、遊技状態に応じて構成が異なり

、

前記変動表示制御手段は、

識別情報を停止表示するときに、前記識別情報部を第 1 動作態様で動作させるとともに、前記装飾部を第 2 動作態様で動作させ、

前記第 1 動作態様は、第 1 期間中に前記識別情報部の動作が行なわれ、

前記第 2 動作態様は、前記第 1 期間よりも短い第 2 期間中に前記装飾部の動作が行な

われ、

識別情報として、特殊識別情報と特殊識別情報と異なる所定識別情報とを表示可能であり、

特殊識別情報は、所定識別情報と比べて動作量が多い、遊技機。

( 1 ) 識別情報 ( 第 1 特別図柄、第 2 特別図柄、演出図柄等 ) の変動表示を行なうことが可能な遊技機 ( パチンコ遊技機 1 等 ) であって、

識別情報 ( 図 1 7 の左図柄 9 1 0、中図柄 9 2 0、右図柄 9 3 0 ) の変動表示を制御する変動表示制御手段 ( 演出制御用マイクロコンピュータ 1 0 0、図 1 3 の S 8 0 1 ~ S 8 0 3 等 ) を備え、

識別情報は、少なくとも識別情報部 ( 図 1 7 の数字部 9 1 1 , 9 2 1 , 9 3 1 等 ) と装飾部 ( 図 1 7 の装飾部 9 1 2 , 9 2 2 , 9 3 2 等 ) とを含み、

前記変動表示制御手段は、

識別情報を停止表示するときに、前記識別情報部を第 1 動作態様 ( 図 1 7 ( D ) の停止時図柄動作の動作態様等 ) で動作させるとともに、前記装飾部を第 2 動作態様 ( 図 1 7 ( D ) の停止時装飾動作の動作態様等 ) で動作させ、

前記第 1 動作態様では、第 1 期間中に動作が行なわれ ( 図 1 7 ( D ) の数字部 9 1 1 , 9 3 1 の破線矢印のように停止時図柄で仮停止後、変動表示終了時までの期間中に揺れ動作を繰り返す停止時図柄動作をする等 ) 、

前記第 2 動作態様では、前記第 1 期間よりも短い第 2 期間中に動作が行なわれる ( 図 1 7 ( D ) の装飾部 9 1 2 , 9 3 2 の破線矢印のように所定期間中に 1 回だけ停止時ポーズをとる停止時装飾動作をする等 ) 。